

# 早稲田大学政治経済学術院

## 2020年度「助手」「助教」募集要項

政治経済学術院では、以下の要領で助手および助教を募集する。

### 1. 募集人員

6名程度

### 2. 採用日

2020年4月1日

### 3. 嘱任期間

採用日から3年〔延長・再任は行わない〕

ただし、資格に関わらず2013年4月1日以降に本学と雇用関係があり、今回の採用日までの間に原則として半年間以上の雇用契約を締結していない期間がない場合は、継続雇用契約期間に上限がある。そのため、雇用期間について、上記の通りとならない場合がある。

### 4. 給与・待遇

- ①給与・手当 : 本学規程による。助手、助教のいずれの資格で嘱任された場合も給与は同等となるが、助教として科目を担当する場合は、担当科目数に応じて超過授業負担手当が支給される(超過授業負担手当については「5. 職務」を参照)。
- ②就業日・就業時間 : 所定労働日および勤務時間(始業・終業時刻、休憩時間)等は、本学規程によります。なお、専門業務型裁量労働制を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段及び時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとします。
- ③休日 : 休日は、土、日、祝日、年末年始(12/29~1/3)、大学創立記念日(10/21)および国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日とする。ただし、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除く。なお、やむを得ず、授業等業務が休日に設定される場合がある。その場合、休日を振り替えることができる。
- ④休暇 : 労働基準法等法令に定められた休暇、および大学が特に定めた日。
- ⑤社会保険 : 厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険

### 5. 職務

助手:

専攻分野の研究の他、政治経済学術院の定めるところにより、「早稲田政治経済学雑誌」等の編集関連業務、本学部の入学試験関連業務および定期試験関連業務、本学術院研究科の紀要編集関連業務、シンポジウム関連業務、本学術院研究所の研究活動及び関連業務、本学術院の授業運営・研究活動への参加。その他、本学術院が必要とする業務。

助教:

上記に加えて、1週につき2時限または通年で8単位までの授業科目を担当する場合がある。なお、1学期は15週から構成され、1時限(90分)×15週が2単位の科目となる。1週1時限につき、月額12,000円の超過授業負担手当を支給する(部分担当の場合は按分額)。

## 6. 応募資格

次の要件をいずれも満たし、採用日からの勤務が可能な者。

助手：

- (1) 2019年4月1日時点にて、本大学大学院政治学研究科・経済学研究科・公共経営研究科の博士後期課程に満1年以上在籍している者。本学または他大学で既に博士学位を取得しているものを除く。
- (2) 本大学（含研究所・センター等）の助手経歴を有しない者（研究助手を除く）

留意点：

- (1) 助手に応募する者で、2020年3月31日までに博士学位取得見込みのものについては、2020年度政治経済学術院「講師(任期付)」を併願することができる。
- (2) 助手として採用内定したもののうち、博士学位を取得し、且つ2020年3月31日までに博士学位の取得証明書を提出したものは助教として採用する。

助教：

- (1) 本大学大学院政治学研究科・経済学研究科・公共経営研究科の博士後期課程に1年以上在籍し、本大学または他大学で博士の学位を取得している者。
- (2) 日本語または英語にて講義および演習指導が出来る者。
- (3) 本大学（含研究所・センター等）において助手（研究助手を除く）または（2018年度制度以降の）助教経歴を有しない者。

## 7. 応募方法

政治経済学術院 Web 応募フォームに、提出書類を添付し登録すること。

[https://www.wasedapse.jp/en/fpse2/eng\\_input.php](https://www.wasedapse.jp/en/fpse2/eng_input.php)

※Application Category は、“2020年度 助手”または“2020年度 助教”を選択すること

※応募フォームには、英語での入力も可とする。

## 8. 提出書類

下記の書類を全て PDF 形式にて用意し、Web 応募フォームの Application Documents の項に添付すること（[ ]は各資料の添付先）。

- (1) 願書（本学術院所定の様式を使用すること）  
→ [(1) Application Form / Cover Letter]
- (2) 履歴書（本学術院所定の様式を使用すること）  
→ [(2) Curriculum Vitae with a list of academic/professional accomplishments]
- (3) 業績一覧・研究計画書（本学術院所定の様式を使用すること）  
→ [(3)- Additional application material 1]
- (4) 大学院修士課程ならびに博士後期課程の成績証明書  
→ [(3)- Additional application material 2]
- (5) 博士学位の取得証明書（助教応募者のみ）  
→ [(3)- Additional application material 3]
- (6) 主要業績3点以内  
※主要業績に修士論文および博士論文を含めることも可とする。  
※1つの PDF ファイルにまとめること。  
→ [(3)- Additional application material 4]
- (7) 各主要業績の要旨（業績1点につき1,000字程度）

各所定様式は以下の URL からダウンロードしてください。

<https://www.waseda.jp/fpse/pse/news/2019/07/17/10382/>

## 9. 応募締切

2019年9月10日（火）日本時間 午後1時まで

## 10. 選考過程

書類審査の後、面接審査（研究計画の報告等を含む）を行う（日程等は別途通知）。

## 11. 結果通知

2019年12月下旬頃（予定）

## 12. 問合せ先（メールのみ）

早稲田大学政治経済学術院 学務係 教員人事担当 宛

E-mail: [seikei-gakujin@list.waseda.jp](mailto:seikei-gakujin@list.waseda.jp)

早稲田大学は、国際化、男女共同参画などダイバーシティの実現を推進しています。教員採用・昇進の人物審査において、国籍、性別、信条、障がい等を理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。

以上

早稲田大学政治経済学術院